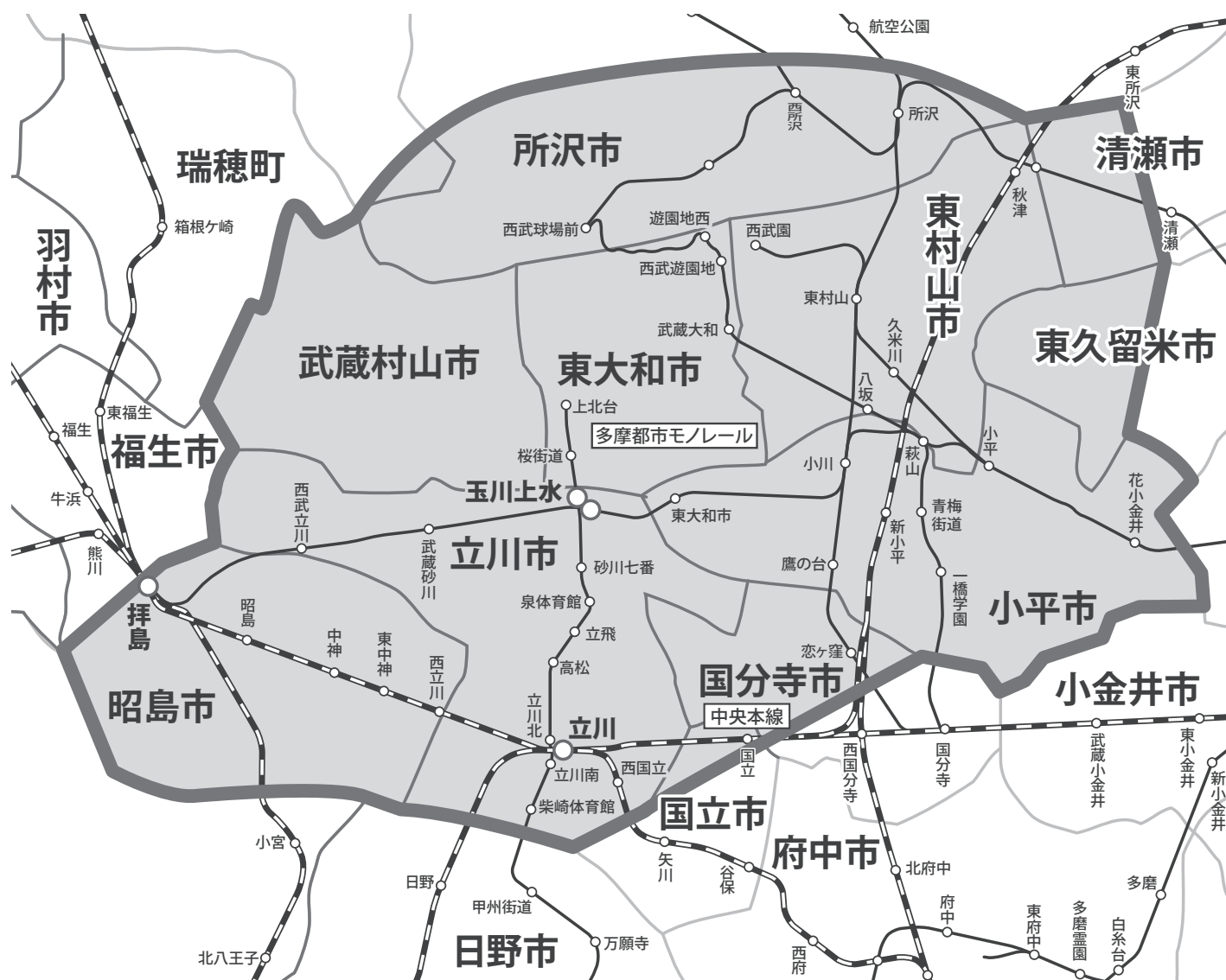


配布エリア **立川・小平・東村山周辺版** 95,000部発行

「読売」「朝日」新聞を中心とする朝刊に  
日曜日に折り込んでいます。

また、チラシにてポスティングも行っています。

立川市・昭島市・武蔵村山市・小平市・東村山市・  
東大和市のほぼ全域、国立市・国分寺市・  
東久留米市・清瀬市・所沢市の一部に配布しています。



JOURNAL



株式会社 求人ジャーナル

東京エリア 1	立川・小平・ 東村山周辺版 95,000 部発行 (内チラシ 10,000 部)	【新聞折込】立川市・小平市・東大和市・昭島市・武蔵村山市のほぼ全域、所沢市の一部に配布しております。 (読売新聞・朝日新聞の 2 紙に折込) (チラシによるポストイン 10,000 部)
------------	---	---

## 【セールスポイント】

1. 東京西部有数のベッドタウンであり、都心方面への交通網も充実しているため配布エリアのみならず都心方面への人材供給も見込めるエリアです。
2. 多摩地区の主要路線である中央線・青梅線・多摩都市モノレール・南武線・西武拝島線などをカバーしております。交通の便がよく地元の方が就業しやすいエリアです。
3. 隣接している所沢市を一部をカバーしているエリア配布となっているため、最低賃金などの差で、他県からの流入も見込め、広範囲からの人材供給が可能です。

## 【このエリアの特性】

立川市は人口 400 万人を有する東京三多摩地区の中心都市として、商業施設やオフィスが集積しております。多摩地域では八王子駅・町田駅と並び駅前が発展しておりますが、モノレールとオフィス街を有する立川駅は近未来都市のような様相となっております。小平市・東村山市は市の面積に対して豊富な人口を抱えており、ベッドタウンとして発展しております。津田塾大学、白梅学園大学などもあり、学生や若い方の人口が多い土地柄となっております

### ※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は青梅・あきる野・瑞穂周辺版、所沢周辺版となっております。マイカー通勤や電車通勤が主体となり、隣接する地域への労働人口の移動も多く隣接版も十分通勤圏内となります。

## 【他紙との比較（当版の特徴）】

労働人口の流入データを考慮し、エリア設定をしております。マイカー・電車通勤をされる方向への配布です。広範囲に配布されますが、交通網が良好なため、十分通勤圏内となります。新聞折込に加えてチラシを行うことにより、新聞を購読していない若年層からシニア世代までの幅広い世代への訴求が可能です。